

Advanced 南薩

グランド 薩摩富士

平成31年1月発行

南薩教育事務所長 濱田耕一

年が明け、受験の季節を迎えます。二十五年程前、偏差値による輪切りという批判を受け、進路指導のあり方が大きく変わりました。判定基準になっていった業者テストが締め出され、「行ける高校」から「行きたい高校」へと新しい指導のあり方が模索されました。そんな中、進学希望先が例年と比べ非常に偏っている学校に気が付き、訪問しました。学力検査の説明からアンダーアチーバーの生徒が多いことが分かり、もう少し学力を伸ばすことができれば、生徒自身、様々な選択をしたのではないかと尋ねました。学校からの返答は、「生徒の希望だから」というものでした。鍛えて「行きたい学校」への夢を実現させる指導ではなく、努力も自己責任として、ただ「行ける学校」を選ばせる対応だと感じました。意思決定の機会はとても貴重です。「納得して自分で決めた」事は、将来出会うであろう困難に耐え、可能性を信じてチャレンジする精神を培い、「選択の苦悩」は、立場や価値観を超えて相手を理解しようとする心情や態度を育てます。

私も大好きな、「みんなちがって、みんないい」という一節からは、何もせずありのままを受け入れる姿勢だけでなく、苦難に見舞われながらもなお、希望をもって自分らしく生きたいと願った金子みすゞさんの切実感が伝わってきます。

蛇足ながら、「オンリーワンの花たちは、多くの種が絶滅していく中、自然淘汰で個性を進化させ、生存を勝ち取ってきた「ナンバーワン」の花でもあります。



新年あけましておめでとうございます。
本年も皆さまにとって、良い年であることを祈念いたします。
総務課長 饒平名辰治

新年を迎えるに当たり、もう一度確認しましょう。

□ **心身の健康管理** について

定期健康診断や人間ドックの結果、精密検査が必要とされた場合、二次検診を受診する必要があります。もう受診は済みましたか？

早めの治療を行い、病気の重症化を防ぐことが大切です。御自身、御家族のためにも、自分の健康は自分で守りましょう。

□ **速度超過防止**について (管内の事故件数が増加)
速度違反は他者を巻き込み重大な事故を引き起こす原因となります。

こんな運転していませんか？

【焦りの気持ち・注意の偏り】

- ・年休を取得し、早く用事を済ませようとする急ぎの運転。
- ・授業やクラスの事を考えながらの運転。
- ・子供の迎えや、自宅の事が気になりながらの運転。

【油断の気持ち】

- ・通い慣れた道であったため、標識・スピードメーターを確認することなく漫然とした運転。
- ・標識を確認することなく、前の車について走行する運転。

進化する一年に！

指導課長 米山武彦

あけましておめでとうございます。

さて、今年も新春恒例の東京箱根間往復大学駅伝（箱根駅伝）が行われ、優勝やシード権の争いなど壮絶なレースが展開されました。大会5連覇を目指した青山学院大学は、惜しくも総合優勝を逃しました。その青山学院大学の原監督は、「ミーティングで『去年はどうだった』ということが多かった。同じことをやればいいのではなく、進化していかないと退化する。立ち止まると後退する。チャレンジ力が低下していた。」と反省を口にしています。

新しい年を迎え、学校はこれから「まとめの時期」、そして「次年度への準備の時期」を迎えます。今年度の教育活動の成果と課題をまとめ、次年度の教育活動の計画を立てていきます。学校でも「去年と同じ」ではなく、昨年の反省を踏まえ、改善を加えた取組へのチャレンジが望まれます。

学校、先生方、そして児童生徒のみなさんが「進化する一年」になるよう力を合わせて前進していきましょう。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

「よりよい授業づくり発表会」の開催

2月1日（金）に、南九州市知覧文化会館にて「よりよい授業づくり発表会」を行います。

南薩地区のコアティーチャーの先生方が、地区や学校の課題を基に、発問や板書、教材の提示等、授業実践を通じて取り組んだ研究の成果や課題を発表します。

「主体的・対話的な授業」について皆さんで考えてみましょう。

発表スケジュール

開会式(9時)	開演	発表	閉会式
開演式(9時)	開演	発表	閉会式

注意

県インフルエンザ

注意報発令中

12月末に、本年度初めての県インフルエンザ注意報が発令されました。これは昨年度と同様の傾向があり、昨年度は、1月第2週（3学期始業式後）には感染者数が約3倍に増え、注意報から警報に変わりました。今の時期は、まさに注意が必要です。学校や家庭において、しっかりとした予防がなされるよう指導の徹底をお願いします。

【インフルエンザの予防法】

- こまめな手洗い
 - * アルコール製剤による手指消毒を！
 - * 石けんと流水による確実な手洗い！
- 「咳エチケット」の励行
 - * マスクの装着やティッシュ等で口や鼻を覆うなど周りの人に配慮を！
- 規則正しい生活習慣
 - * 適切な睡眠や食生活、体力をつけ、日頃から体の免疫力を高める生活を！

不登校児童生徒への支援の充実

1 地区内在籍児童生徒数における不登校児童生徒の割合

	小学校	中学校	合計
平成30年度（11月末）	0.29%	2.68%	1.11%
平成29年度（11月末）	0.23%	2.71%	1.08%

文部科学省の平成29年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果によりますと、小・中学校の在籍児童生徒数が減少しているにもかかわらず、不登校児童生徒数が5年連続で増加し、約6割が90日以上欠席しているとのことです。地区内も増加傾向にあります。

不登校は、取り巻く環境によって、どの児童生徒にも起こり得るものとして捉え、不登校というだけで問題行動であると受け取られないよう配慮し、支援に当たっては、不登校児童生徒の意思を十分に尊重しつつ行うことが大切です。

2 不登校児童生徒への支援

- ・ 個別支援計画に基づくチームによる家庭訪問、保護者面談等、支援の充実を図る。
- ・ 欠席の初期段階から、福祉、医療等の関係機関の機能を有効に活用し、早期解決を目指す。
- ・ 関係機関の機能を理解し、児童生徒等の課題に応じた連携を図る。

南薩4市合同企画展「黄金の郷 南薩—日本列島最後の金山—」

南薩地域は、数百万年前の火山の恩恵を受けた金銀鉱物資源の宝庫です。かつては金山等の作業に携わる多くの人々や、内外からの往来によって、地域が大いに栄えた時期がありました。しかし、時代の流れにより、全国的にこのような地域の産業は衰退していきました。そのような中であって、南九州の地においては、今日でも鉱山開発が小規模ながらも継続され、資源の少ないわが国の産業の一躍を担っています。特に、国内では最後あるいは唯一金山の採掘が行われている地域となっています。

このような豊かな資源を保有し、自然・歴史・文化が共通する南薩4市が一体となって、「金山」をテーマとした県内でも初の合同企画展を開催することで、南薩の地に誇りと愛着をもていただくことを目的として開催しています。

【会場及び展示期間】 ※ 休館日等については、各施設にお問合せください。

歴史交流館金峰（南さつま市） 現在～1月31日（木）まで
 文化資料センター南郷館（枕崎市） 2月13日（水）～3月24日（日）
 時遊館COCCOはしむれ（指宿市） 4月13日（土）～6月2日（日）
 ※ 南九州市は昨年12月2日までミュージアム知覧で開催しておりました。

